

# 請願



12月定例会では請願3件を新たに受理し、継続審査となっていた1件を含め3件を採択、1件を継続審査としました。陳情は1件受理し、全議員及び執行機関に陳情文書表を配付しました。

採択した請願の請願事項及び継続審査となった請願は次のとおりです。なお意見書の提出を求める請願は意見書欄に掲載しています。

**小平都市計画道路3・3・8号府中所沢線に  
関し、市民が参加して話し合いをする懇談会  
など話し合いの場の設置について**

市は、小平都市計画道路3・3・8号線計画について市民が参加して話し合いをする懇談会など話し合いの場を設置し、そこで出された意見を東京都に出し、広く市民に知らせてください。

## 福祉的な交通体系の構築を目的とする 検討の場の設置について

1 現行の市内の交通体系を交通だけでなく、福祉、まちづくりといった広い視野からの抜本的な検討を行い、移動困難者の立場を尊重し、行政の保障のもとに福祉的な交通体系を構築してください。

2 請願事項1の検討、施策の実現に当たり、利用当事者、地域関係者、交通関係の多様な担い手、そして市民等の参加を条件とする検討の場を設置してください。

請願者 小平市学園東町一丁目  
特定非常勤活動法人移動サービ  
ス・バイユアセルフ 代表  
佐藤邦彦 外498人

## 閉会中の継続審査となった請願 厚生委員会 請願第7号 小平市の保育のより具体的な全体計画をつくる ことについて

12月定例会では5件、12月の意見書を可決しました。関係機関へ送付しました。(要旨)

障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言を生かした(仮称)障害者総合福祉法の制定を求める意見書

骨格提言を反映した(仮称)障害者総合福祉法の確実な成立、

施行を求めるとともに、障害者が基本的な権利を享有する個人として尊重され、他の者との平等が保障される社会を実現するため次の事項を求めます。

1 (仮称)障害者総合福祉法制定に当たり、骨格提言を最大限尊重し、障害者ら当事者の意見を十分に反映させること。

2 (仮称)障害者総合福祉法において障害者の自立した地域生活が可能となる、質的、量的に充実した障害福祉施策の予算を確保し、その提供体制を確立すること。

3 (仮称)障害者総合福祉法制定に当たり、障害者福祉制度を充実させるため地方自治体の財源を十分に確保すること。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣あて

1 再生可能エネルギーの導入目標を明示すること。

2 投資回収が見込める適切な買い取り価格と期間を設定すること。

3 産業向けの負担軽減措置が公平・公正に運用されるよう、負担が免除される電力多消費産業の情報を開示すること。

が独占的に偏ることのないよう  
に整備を行うこと。

災害廃棄物等の処理に  
よって放射性物質を拡散  
させないための適切な  
措置を求める意見書

1 国は国民の命と健康を守る立場に立って、原発事故に係る放射性物質による環境汚染に対して責任を持って処理すること

2 放射能対策の基本である封じ込める処理方法に関してさらに科学的知見を集め、再度の検討を行い、受け入れに関して自治体の合意を図ること。

3 仮置き場に置かれている瓦れきを初め災害廃棄物等の処理処分にあたっては放射能測定を行い、その値を公表すること。

4 原発事故に係る放射能汚染物質廃棄物の処理費用について、汚染者負担の原則に基づき原因者である東京電力に負担、賠償させるなど国が責任を持つこと。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣あて

サイバー攻撃・情報保全に関する意見書

次の事項について積極的な実現を図り、サイバー攻撃に対す

1 国家としての安全保障の観点から、情報保全の基本戦略を早急に構築すること。

2 防衛省は我が国の防衛調達に関する情報管理、保秘体制を強化すること。

3 政府は重要な社会基盤に対するサイバー攻撃の可能性を評価・検証し、地方公共団体に対するサイバー攻撃対策について

4 民間のすぐれた人材の技術を活用し、官民一体となった情報保全対策を構築すること。

## 小平市議会 議会改革調査特別委員会 市民と議会の意見交換会 報告と次回開催のお知らせ

市議会では議会改革調査特別委員会を設置し、市民生活の向上のために議会がどうあるべきか、議員間の議論を進めています。平成22年度に小平市議会として初めての意見交換会を行ったのに続き、23年度は11月5日(土)午後2時から健康センター視聴覚室にて「市民と議会の意見交換会」を開催しました。



今回は各委員より9月定例会の報告を行い、その後会場の参加者74人からの質問を募りました。今後の議会報告会や議会運営・傍聴について、請願や陳情について、議会での障がい者への配慮について、防災に関することなど20件の質問があり、委員からお答えしました。その後は、会場と委員の間で活発な意見交換を行うことができました。

特別委員会では今後も、議会と市民の皆さんとの直接対話の場を設けていく予定です。

次回「市民と議会の意見交換会」  
4月7日(土) 午後1時30分から 小川西町公民館  
午後5時30分から 東部出張所集会所

## 常任委員会の行政視察

先進市の事業を調査するため、平成23年10月26日～28日に常任委員会が行政視察を行いました。視察先及び視察事項は以下のとおりです。

<b>総務委員会</b>	富山県富山市 インターネット公売 広域窓口サービス	<b>厚生委員会</b>	愛知県大府市 複合福祉施設 ふれ愛サポートセンター
石川県金沢市 外部監査		兵庫県三田市 子育て支援	
福井県福井市 行財政改革指針		大阪府池田市 高齢者の安否確認	
<b>生活文教委員会</b>	山梨県北杜市 次世代エネルギーパーク構想	<b>建設委員会</b>	大阪府堺市 自転車を生かしたまちづくり
愛知県豊川市 地域ブランド		岡山県倉敷市 公園の管理と花いっぱい運動	
京都府宇治市 いきいき学級支援		兵庫県淡路市 災害の教訓を生かした都市建設	

## 議場見学

《小学3年生》  
○10月27日 上宿小63人  
○12月6日 一小88人  
○12月8日 五小102人

## あしがき

議会への関心と親しみを深めていただけるよう、わかりやすい紙面づくりに努めています。ご意見やお気づきの点などがございましたら、議会事務局までお寄せください。

〒187-1801 小平市小川町二丁目  
1333番地  
☎042(346)9566  
FAX 042(346)9567